



平成23年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 スルガ銀行株式会社

コード番号 8358 URL <http://www.surugabank.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 岡野 光喜

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員専務経営企画部長

(氏名) 望月 和也

TEL 03-3279-5527

四半期報告書提出予定日 平成22年11月26日

配当支払開始予定日

平成22年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(注)金額は百万円未満、比率は小数点第1位未満を切り捨てて表示しております。

1. 平成23年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期中間期	51,460	△2.7	9,626	△11.2	6,329	△7.6
22年3月期中間期	52,916	△8.2	10,849	△16.6	6,856	△11.3

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期中間期	25.77	25.76
22年3月期中間期	26.73	26.73

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
23年3月期中間期	3,320,440	192,776	5.7	785.72	11.10
22年3月期	3,282,710	193,090	5.8	776.58	10.97

(参考) 自己資本 23年3月期中間期 191,095百万円 22年3月期 191,488百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00
23年3月期	—	6.50	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	6.50	13.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,000	△1.7	23,000	4.3	14,700	3.2	60.24

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当中間期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当中間期中における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

(注) 当中間期中における「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載される中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期中間期	258,139,248株	22年3月期	258,139,248株
② 期末自己株式数	23年3月期中間期	14,931,207株	22年3月期	11,560,453株
③ 期中平均株式数(中間期)	23年3月期中間期	245,625,150株	22年3月期中間期	256,431,457株

(個別業績の概要)

1. 平成23年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期中間期	47,224	△3.4	9,146	△11.4	6,190	△6.9
22年3月期中間期	48,932	△8.3	10,335	△19.9	6,654	△14.6

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
23年3月期中間期	25.20	
22年3月期中間期	25.95	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
23年3月期中間期	3,311,986	190,174	5.7	779.32	11.12
22年3月期	3,273,449	190,595	5.8	770.63	11.00

(参考) 自己資本 23年3月期中間期 189,537百万円 22年3月期 190,022百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成23年3月期の個別業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,000	△1.5	22,500	5.6	14,500	3.3	59.42

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。
2. 業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
3. 平成23年3月期の連結業績予想および個別業績予想の1株当たり当期純利益は、平成22年10月末までに取得した自己株式を考慮して算出しております。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
4. 中間財務諸表	10
(1) 中間貸借対照表	10
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12
(4) 継続企業の前提に関する注記	15

※平成23年3月期第2四半期決算説明資料

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間における日本経済は、企業収益の改善や政府の経済対策効果等による個人消費の持ち直しなどを背景に緩やかに回復しつつあるものの、世界経済の減速や円高による企業マインドの低下により回復のペースが鈍化する等、依然として厳しい状況が続きました。

こうした環境の中、連結ベースの損益の状況につきまして、貸出金・預金とも順調に増加した結果、円貨預貸金利益は過去最高益を更新しました。経常収益は、保険および投資信託等の個人預り資産販売手数料の増加により役務取引等収益が増加したものの、市場金利の低下に伴う有価証券利息配当金などの資金運用収益や国債等債券償還益等の減少により、前年同期比 14 億 56 百万円減少し、514 億 60 百万円となりました。経常費用は、資金調達費用の減少が、その他経常費用等の増加を上回り、前年同期比 2 億 34 百万円減少の 418 億 33 百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比 12 億 23 百万円減少し、96 億 26 百万円となりました。中間純利益は、償却債権取立益等の特別利益が増加したものの、経常利益の減少により、前年同期比 5 億 27 百万円減少し 63 億 29 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末における連結ベースの主要勘定につきまして、貸出金残高は、引き続きリテールビジネスを中心とした営業展開を行うことにより、個人ローン残高(単体)が前年度末比 319 億 29 百万円増加し、全体では 37 億 51 百万円増加の 2 兆 4,459 億 68 百万円となりました。

有価証券残高は、前年度末比 63 億 26 百万円減少し 4,013 億 2 百万円となりました。

預金残高は、個人預金残高が前年度末比 294 億 40 百万円増加し、全体では 394 億 40 百万円増加の 3 兆 962 億 13 百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成 23 年 3 月期の業績予想につきましては、当中間期の実績を踏まえ、平成 22 年 5 月 14 日公表の数値から変更はありません。

<連結>

	通 期
経 常 収 益	104,000百万円
経 常 利 益	23,000百万円
当 期 純 利 益	14,700百万円

<単体>

	通 期
経 常 収 益	96,000百万円
業 務 純 益	37,000百万円
経 常 利 益	22,500百万円
当 期 純 利 益	14,500百万円
実 質 与 信 費 用	11,000百万円

(注)業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)

資産除去債務に関する会計基準

当中間連結会計期間から「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号平成20年3月31日)および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号平成20年3月31日)を適用しております。これによる影響はありません。

(表示方法の変更)

中間連結損益計算書関係

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等」の一部を改正する内閣府令(内閣府令第5号平成21年3月24日)の適用により、当中間連結会計期間では、「少数株主損益調整前中間純利益」を表示しております。

3. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
現金預け金	45,217	54,052
コールローン及び買入手形	326,431	286,236
商品有価証券	3	—
金銭の信託	1,362	1,716
有価証券	401,302	407,628
貸出金	2,445,968	2,442,217
外国為替	11,992	4,078
リース債権及びリース投資資産	6,651	6,694
その他資産	41,369	41,564
有形固定資産	34,930	35,013
無形固定資産	5,157	4,179
繰延税金資産	23,226	20,709
支払承諾見返	4,422	5,056
貸倒引当金	△27,594	△26,437
資産の部合計	3,320,440	3,282,710
負債の部		
預金	3,096,213	3,056,773
借入金	3,739	3,685
外国為替	11	1
その他負債	19,491	20,367
賞与引当金	653	638
役員賞与引当金	—	51
退職給付引当金	150	148
役員退職慰労引当金	2,541	2,476
睡眠預金払戻損失引当金	270	267
偶発損失引当金	170	153
支払承諾	4,422	5,056
負債の部合計	3,127,664	3,089,619
純資産の部		
資本金	30,043	30,043
資本剰余金	19,501	19,501
利益剰余金	154,220	149,514
自己株式	△12,132	△9,486
株主資本合計	191,632	189,572
その他有価証券評価差額金	△566	1,914
繰延ヘッジ損益	29	1
評価・換算差額等合計	△537	1,915
新株予約権	637	573
少数株主持分	1,043	1,028
純資産の部合計	192,776	193,090
負債及び純資産の部合計	3,320,440	3,282,710

(2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
経常収益	52,916	51,460
資金運用収益	42,317	41,923
(うち貸出金利息)	40,556	40,517
(うち有価証券利息配当金)	1,531	1,093
役員取引等収益	5,867	6,244
その他業務収益	4,403	2,974
その他経常収益	328	318
経常費用	42,067	41,833
資金調達費用	3,714	2,389
(うち預金利息)	3,550	2,303
役員取引等費用	5,390	5,713
その他業務費用	2,208	2,164
営業経費	21,765	21,753
その他経常費用	8,988	9,813
経常利益	10,849	9,626
特別利益	952	1,521
固定資産処分益	79	4
償却債権取立益	873	1,514
その他の特別利益	—	2
特別損失	104	162
固定資産処分損	104	162
税金等調整前中間純利益	11,698	10,986
法人税、住民税及び事業税	2,990	5,478
法人税等調整額	1,805	△855
法人税等合計	4,796	4,623
少数株主損益調整前中間純利益		6,362
少数株主利益	44	33
中間純利益	6,856	6,329

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月 30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	30,043	30,043
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	30,043	30,043
資本剰余金		
前期末残高	19,512	19,501
当中間期変動額		
自己株式の処分	△3	—
自己株式の消却	△6	—
当中間期変動額合計	△10	—
当中間期末残高	19,501	19,501
利益剰余金		
前期末残高	144,459	149,514
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,682	△1,602
中間純利益	6,856	6,329
自己株式の処分	—	△20
自己株式の消却	△5,842	—
当中間期変動額合計	△667	4,706
当中間期末残高	143,791	154,220
自己株式		
前期末残高	△5,336	△9,486
当中間期変動額		
自己株式の取得	△2,405	△2,758
自己株式の処分	68	112
自己株式の消却	5,849	—
当中間期変動額合計	3,512	△2,646
当中間期末残高	△1,824	△12,132
株主資本合計		
前期末残高	188,678	189,572
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,682	△1,602
中間純利益	6,856	6,329
自己株式の取得	△2,405	△2,758
自己株式の処分	64	91
自己株式の消却	—	—
当中間期変動額合計	2,833	2,060
当中間期末残高	191,512	191,632

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△2,155	1,914
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,613	△2,480
当中間期変動額合計	3,613	△2,480
当中間期末残高	1,458	△566
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△29	1
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	29	27
当中間期変動額合計	29	27
当中間期末残高	△0	29
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△2,184	1,915
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,642	△2,453
当中間期変動額合計	3,642	△2,453
当中間期末残高	1,457	△537
新株予約権		
前期末残高	427	573
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	78	63
当中間期変動額合計	78	63
当中間期末残高	506	637
少数株主持分		
前期末残高	946	1,028
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	52	14
当中間期変動額合計	52	14
当中間期末残高	998	1,043

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
純資産合計		
前期末残高	187,867	193,090
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,682	△1,602
中間純利益	6,856	6,329
自己株式の取得	△2,405	△2,758
自己株式の処分	64	91
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,773	△2,374
当中間期変動額合計	6,607	△314
当中間期末残高	194,474	192,776

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
経常収益	48,932	47,224
資金運用収益	41,008	40,388
(うち貸出金利息)	39,260	38,988
(うち有価証券利息配当金)	1,519	1,083
役務取引等収益	5,529	5,932
その他業務収益	2,111	594
その他経常収益	283	309
経常費用	38,597	38,077
資金調達費用	3,682	2,363
(うち預金利息)	3,550	2,303
役務取引等費用	5,883	6,004
その他業務費用	277	214
営業経費	21,093	21,054
その他経常費用	7,660	8,441
経常利益	10,335	9,146
特別利益	951	1,515
特別損失	104	161
税引前中間純利益	11,182	10,500
法人税、住民税及び事業税	2,811	5,163
法人税等調整額	1,716	△853
法人税等合計	4,527	4,310
中間純利益	6,654	6,190

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月 30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	30,043	30,043
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	30,043	30,043
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	18,585	18,585
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,585	18,585
その他資本剰余金		
前期末残高	10	—
当中間期変動額		
自己株式の処分	△3	—
自己株式の消却	△6	—
当中間期変動額合計	△10	—
当中間期末残高	—	—
資本剰余金合計		
前期末残高	18,596	18,585
当中間期変動額		
自己株式の処分	△3	—
自己株式の消却	△6	—
当中間期変動額合計	△10	—
当中間期末残高	18,585	18,585
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	30,043	30,043
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	30,043	30,043
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	101,532	103,032
当中間期変動額		
別途積立金の積立	1,500	—
当中間期変動額合計	1,500	—
当中間期末残高	103,032	103,032

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
繰越利益剰余金		
前期末残高	12,620	15,964
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,682	△1,602
中間純利益	6,654	6,190
別途積立金の積立	△1,500	—
自己株式の処分	—	△20
自己株式の消却	△5,842	—
当中間期変動額合計	△2,369	4,566
当中間期末残高	10,250	20,531
利益剰余金合計		
前期末残高	144,196	149,040
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,682	△1,602
中間純利益	6,654	6,190
別途積立金の積立	—	—
自己株式の処分	—	△20
自己株式の消却	△5,842	—
当中間期変動額合計	△869	4,566
当中間期末残高	143,326	153,607
自己株式		
前期末残高	△5,336	△9,486
当中間期変動額		
自己株式の取得	△2,405	△2,758
自己株式の処分	68	112
自己株式の消却	5,849	—
当中間期変動額合計	3,512	△2,646
当中間期末残高	△1,824	△12,132
株主資本合計		
前期末残高	187,499	188,183
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,682	△1,602
中間純利益	6,654	6,190
自己株式の取得	△2,405	△2,758
自己株式の処分	64	91
自己株式の消却	—	—
当中間期変動額合計	2,631	1,920
当中間期末残高	190,131	190,103

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△2,155	1,834
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,603	△2,433
当中間期変動額合計	3,603	△2,433
当中間期末残高	1,448	△599
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△27	5
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	31	28
当中間期変動額合計	31	28
当中間期末残高	3	33
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△2,183	1,839
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,635	△2,404
当中間期変動額合計	3,635	△2,404
当中間期末残高	1,451	△565
新株予約権		
前期末残高	427	573
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	78	63
当中間期変動額合計	78	63
当中間期末残高	506	637
純資産合計		
前期末残高	185,743	190,595
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,682	△1,602
中間純利益	6,654	6,190
自己株式の取得	△2,405	△2,758
自己株式の処分	64	91
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,713	△2,341
当中間期変動額合計	6,345	△420
当中間期末残高	192,089	190,174

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。